



ライオンズクラブ国際協会  
334-A地区 6R-1Z

# 江南ライオンズクラブ

第1416回例会  
2018/1/24

1. 開会のゴング
2. 国旗に敬礼
3. 国歌並びにライオンズクラブの歌斉唱
4. ライオンズの誓いと地区スローガン並びにクラブスローガンの唱和
5. 会長挨拶
6. お食事をどうぞ
7. スピーチ

「新しい西洋野菜について」

江南商工会議所

会頭 松永 金次郎様

8. 報告事項
9. テールツイスターの発表
10. 出席状況報告
11. また会う日まで
12. ライオンズローア
13. 閉会のゴング

ライオンズクラブの歌

一. ひろい世界を ひとつに結ぶ

同じ志の 手と手に通う

自由 信頼 叡智のきずな

切っちゃ ならない いつまでも

おう おう ライオンズ

叫べ 正しく ライオンズ われら

二. 胸に掲げた L字の誇り

高い理想に 輝く ひとみ

人に この世に 奉仕の まこと

築く平和の 礎だ

おう おう ライオンズ

謳え 明るく ライオンズ われら

三. 若いみどりを 生命の限り

胸にもやして その火を消すな

道は正しく 生活の底に

ひそむ若獅子 いさましや

おう おう ライオンズ

吼えよ おおしく ライオンズ われら

## ホストファミリー・レポート

|     |    |              |        |            |    |            |
|-----|----|--------------|--------|------------|----|------------|
| ホスト | 氏名 | 加藤 徳弥        | LC     | 江南ライオンズクラブ | 期間 | 12/9～12/28 |
| 来日生 | 氏名 | Tai Khai Xin | ID No. | 17J-08     | 国州 | マレーシア      |

この度は、マレーシアからの来日生と生活する貴重な機会を頂きありがとうございました。

ホストファミリーマニュアルを参考に来日前に e-mail を送ることから始めました。家族の趣味などを紹介し写真を添えて送ると、Khaixin から親しみを込めた返信が届きました。キャンプに必要な持ち物など、生活文化の違いからだと思いますが、来日生から質問されることもいくつかありましたので、早めに連絡を取ってよかったと思いました。

マレーシアは時差こそ少ないものの、来日初日は 14 時間の長旅の後で疲れた様子がうかがえましたので、観光先も検討しておりましたがやはり自宅で休むことにしました。Khaixin はお料理が好きで、よく手伝ってくれました。食事の片づけはもちろん食事の準備に積極的で、我が家は子供がまだ幼いので手伝ってもらうことに慣れておらず、最初こそ何を頼んでよいのか迷いましたが彼女の手際の良さにとても助けられ、娘と台所に立つ楽しさを覚えました。また、そんな Khaixin の影響を受けてか息子も自分から掃除をする姿があり、良いお嬢さんを受け入れさせていただいた事を嬉しく思いました。

食事についても Khaixin はとても積極的で、特にマレーシアでは食べない食材に関心を持っていました。生卵や生魚など、食習慣が無いと食べづらそうな物でもどんどん食べてくれますし、お腹が一杯のときでも初めての料理には箸をのぼしていました。話を聞くと、進学後は栄養学を専攻したいと言っていたので、食事に積極的なことも納得でした。

観光はライオンズクラブ様とYCEFの方に国宝犬山城と如庵、郡上八幡などをご案内いただきました。犬山城ではガイドさんの話を熱心に聴き、中華系の彼女は漢字が読めることもあり屏風の漢文を眺めたりしていました。また、郡上観光の際には美濃和紙を見せていただいて帰ってきて、とても美しいと感激していました。その他には長島スパーランドや、なばなの里のイルミネーション、大須商店街、スーパー銭などを楽しみました。

今回は県立尾北高校様のご協力で日本の高校生活を体験してもらうこともでき、茶華道部や家庭科部の活動にも参加させていただきました。お陰様で同世代のお友達もできたようでした。

キャンプを挟んで前後 16 日間、過ぎてしまうとあっという間でした。最初はコミュニケーションに戸惑いましたが、Khaixin が「おはよう」「おやすみ」「お父さん」「お母さん」などの日本語を少しずつ覚えてくれ、私たちも彼女のネイティブである中国語で「晚安」と挨拶するなど声を掛け合うのが次第に楽しくなり、ホームステイ後半には Khaixin から「お礼や謝罪の言葉は必要ないです。私の家族間ではしませんから。」という内容の言葉を聞き、彼女が私たちのことを近い間柄と感じてくれていることを嬉しく思い、受入をさせて頂いて良かったと改めて思いました。

最後になりましたが、今回来日生を預かり無事に過ごすことができたのは、ライオンズクラブ様のお力添えやYCEFの方々のご協力があったからと感謝しています。このような素晴らしい機会を与えてくださり本当にありがとうございました。



|              |             |          |        |
|--------------|-------------|----------|--------|
| NAME         | Tai Khai XM | ID No.   | 17J-08 |
| SPONSOR CLUB | KUALA LIPIJ | District | 308-b1 |
| HOST CLUB    |             |          |        |
| Period       | 334-A KONAN |          |        |

日本滞在中に強く印象に残ったことは、日本の文化と、日本人がいつも親切で思いやりがあるという点です。日本人は話をする時にいつも「ありがとう」「ごめんなさい」「どうぞ」「すみません」という言葉を使うので、とても気持ち良く感じます。日本人はどんな時も礼儀正しく、食事の前にはまず最初に「いただきます」と言います。

日本には古いお城や神社がたくさんあります。中国系マレー人もこういったところで祈願するので、私は親しみを覚え、満喫することができました。また日本人は伝統文化を大切にしています。私は茶道にとっても感銘を受けました。幸せなことに愛知県立尾北高等学校で茶道を体験することができ、茶道を通じて抹茶が大好きになりました。

その他に日本の伝統衣装が気に入りました。着物のデザインにとっても感動しました。着物のデザインはどれも驚くほど素晴らしく、私はまるで着物に恋をしてしまったかのように好きになってしまいました。着物は本当にきれいで、着付け体験ができたことにとっても感謝しています。

また日本の食べ物にも感動しました。食べ物すべてがとても「おいしい」かったです。幸せなことにホストファミリーと一緒に昼食のお弁当を作ることができ、とても楽しかったです。私にとって良い体験となりました。

今回のライオンズユースエクスチェンジプログラムは、普段の生活とは少し違ったという単なる経験にとどまらず、私の人生の一部になり得るほどの大きな意味のある素晴らしいものであったと考えています。この3週間の滞在経験から、日本語を学んでまた日本に戻ってこようと強く心に決めました。ホストファミリーには本当に感謝しています。ホストファミリーに出会えてとても幸せに思いますし、生涯思い出に残るような旅行にしてくださいました。大好きなホストファミリーとはこれからも連絡をとっていきます。滞在中、優しくお世話してくださり感謝しています。日本が大好きです。

江南ライオンズの皆さまから「行灯」をいただき、とても気に入っています。ありがとう、本当にありがとうございます。

|              |                        |          |        |
|--------------|------------------------|----------|--------|
| NAME         | Tai Khai XM            | ID No.   | 17J-08 |
| SPONSOR CLUB | LIONS CLUB Kuala Lipis | District | 308-b1 |
| HOST CLUB    |                        |          |        |
| Period       |                        |          |        |

During the time that I stay in Japan, the things that impressed me the most are Japanese culture and the way they treat people are always kindly and generous. They always use 'arigato', 'gommensai', 'doso', 'sumimasen' when talking to someone, this make me feel good when talking to them. They was courteous anytime. They will also say 'itadakimasu' when you're going eat before. Other than that, Japan have many old castles and shrine, this ~~make~~ with the place that chinese going to pray. this make me feel familiar and make me feel enjoy. Japanese also take care about their national heritage. The things that impressed me is the tea ceremony, I have so luckily to experience tea ceremony in Bihoku high school, and because of tea ceremony, I've love matcha so much! Other than that, the traditional cloth in Japan is the most I like. The design of "kimono" was so make me impressed. Every design of the "kimono" was so amazing, I've ~~love~~ almost want fall in love with those "kimono" design, it's so beautiful! and I was so appreciate to experiena wear "kimono"! Lastly, the food in Japan is also make me impressed. All of it was so "dishi"! I was so happy to make lunch box with my host family, it was so fun! This was the good experience for me! I realize that, this youth exchange program was not a part from my life, it's a life in a part! After this 3 week, I've decide to learn Japanese and come back Japan again! I also want to thanks for my host family, I was so happy to to meet them and they make the memevable trip in my life. I will keep touch with my lovely host family. Thanks for their kindness and caring during my stay. I love Japan! AND I have receive the "行灯" from lions! I really love it! Thanks!

THANK YOU!



|     |       |        |      |             |            |
|-----|-------|--------|------|-------------|------------|
| 氏名  | 平野 巧貴 | ID No. | ML-8 | スポンサーLC     | 江南ライオンズクラブ |
| 派遣先 | マレーシア |        | 期間   | 12月21日～1月9日 |            |

僕は2017年の12月21日から2018年の1月9日までYCEの派遣でマレーシアに行きました。僕のホストファミリーの家族構成はお父さん、お母さんと同い年の Deva 君でしたが、お父さんは家から遠く離れたところで仕事をしているようで派遣中に会うことはできませんでした。

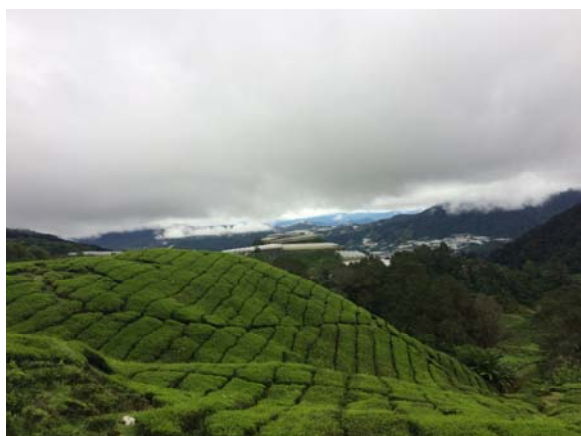
ですが、お母さんと Deva はとても仲良しな親子で、いつも楽しそうにしています。そのお母さんですが、実は耳がよく聞こえず、補聴器をつけている状態でした。なので、会話をするとき、聞き取ることも伝えることも難しかったです。それでもお母さんは自分との会話をとても楽しんでくれて本当に嬉しく感じましたし、自分も楽しんでいました。

今回僕が滞在していたキャメロンハイランドというところは標高が高く、気温は15度～20度と、とても過ごしやすい気候でした。冬の時期で寒すぎる日本とは大違いでした。

またホストファミリーの家では部屋を一つ用意してくれて、とにかく親切にしてくれました。何か家のものを使う時や何かをする時は毎回確認するようにしていたのですが Deva にこう言われました。

「You can do anything! You are family!」

この時僕は少し驚いたと同時に、やさしさに感動もしました。



また、普段お母さんは仕事があって忙しいので、他の派遣生の子と、そのホストファミリーと一緒に行動していました。キャメロン・ハイランドでは紅茶やイチゴ、珍しい昆虫などが有名です。紅茶畑にも連れて行ってもらいましたが、信じられないほど広い紅茶畑でとても驚きました。

キャメロンハイランドの有名なものはもう一つあります。それは、交通渋滞です。みんなこの渋滞をかなり嫌っており、「渋滞のせいでいろんなところに連れて行けなくてごめんなさい」と言われました。でも僕はこのキャメロン

ハイランドでの体験がとても楽しかったですし、今となっては第2の故郷のような感じでキャメロンハイランドが大好きです。たくさんのお店がそろそろ町もあればジャングルなどの大自然もある、いろんなことができる楽しいところです。今回の派遣で何度もジャングルトレッキングをしましたが、毎回違うものを発見でき、日本ではあまり見ることのない珍しい植物も見つけることができました。

マレーシア派遣に行く前、食事のことなどを少し心配していましたが、実際には全く心配することもなく多くの伝統的な料理、おいしいものを食べさせてもらって貴重な体験になったと思います。

日本に帰ってきてからお母さん、Deva、またずっと世話をしてもらっていた他のホストファミリーのおもしろいお父さん、お母さんにとても会いたいとよく思います。いろんな経験をした今回の派遣でしたが、一番に感じたのは人の温かみでした。今回マレーシアへの派遣をサポートくださったライオンズクラブの方々に感謝いたします。ありがとうございました。

